



報道関係各位

株式会社ジャパントイムズ
株式会社イーオン

英字新聞ジャパントイムズと英会話イーオンの共催セミナー第5弾 「IoTが変えるメディアと英語教育」開催

日時/会場：2017年3月24日（金）18:30～20:00（開場・受付18:00） / 東京都港区

英字新聞を発行する株式会社ジャパントイムズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：堤 丈晴）と、英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役：三宅 義和）は、ジャパントイムズ創刊120周年を記念した特別セミナー「IoTが変えるメディアと英語教育」を2017年3月24日（金）にジャパントイムズ ニフコホールにて開催します。

IoT（Internet of Things）の発展により現在の生活やビジネスが根底から変わりつつある中、教育やメディア界においても例外ではなく自動翻訳機、AI搭載型ロボットによるタスク対話・VR（Virtual Reality）における疑似体験など技術革新による大きな変革の時を迎えています。またそのような文脈の中では「英語学習不要論」が謳われるようになってきています。

そこで、今年で共催5回目を迎える本セミナーでは「IoTが変えるメディアと英語教育」と題し、基調講演として日本初の大規模公開オンライン講座（MOOC）サービス「gacco®（ガッコ）」を運営する株式会社ドコモ gacco の代表取締役社長伊能美和子氏を迎え、IoTやAIの進化にあわせてこれからの時代に必要となる学びをテーマに講演いただきます。

さらにイーオン、ジャパントイムズ、ドコモ gacco の3社の代表が登壇するパネルディスカッションでは、教育とメディアというそれぞれの立場からIoTなどのIT改革によってもたらされる変化や展望について論じていきます。なお本セミナーはドコモ gacco のオンラインサービス「gaccatz®（ガッツ）」でもライブ配信します（事前申し込み、お支払が必要です）。

【開催概要】

- 日時・会場：3/24（金）18:30～20:00（開場・受付18:00）
ジャパントイムズ ニフコホール東京都港区芝浦 4-5-4
- 内容
 - ・基調講演「IoTの進化がもたらす影響－これからの時代に必要な学び－」
登壇者：ドコモ gacco 代表取締役社長 伊能美和子氏
 - ・パネルディスカッション
登壇者：イーオン代表取締役社長 三宅義和
ジャパントイムズ代表取締役社長 堤 丈晴
ドコモ gacco 代表取締役社長 伊能美和子氏
- 定員：会場参加60名（要申込み、先着順） / オンライン参加290名
- 参加費：会場参加500円 / オンライン参加300円（各税込）
- お申込先（会場・オンライン参加）：<https://www.aeonnetcampus.com/aeonnews/jtaeon2017/>

～本件に関する読者のお問い合わせ～

イーオンインフォメーションセンター TEL：0800-111-1111（フリーコール）
（月～金：10時～21時 / 土日祝：10時～19時）
※携帯・PHSからつながりますが、一部の電話機およびIP電話からはつながりません。

【報道関係者様のお問い合わせ】

株式会社イーオン
広報課 担当：森田・伊藤
TEL：03-5381-0212 FAX：03-5381-1501
E-mail: smorita@corp.aeonet.co.jp

株式会社ジャパントイムズ
経営推進部 担当：福西・佐々木
TEL：03-3453-5312(代) FAX：03-3452-0659
E-mail: pr@japantimes.co.jp

【スケジュール】

時間	内容	登壇者
18:25	開会挨拶	ジャパンタイムズ代表取締役社長 堤 丈晴
18:30	基調講演「IoTの進化がもたらす影響 -これからの時代に必要な学び-」 「あらゆるモノがインターネットにつながる=IoT」と、「人工知能=AI」は密接な関係です。AIの進化によって、いかに人とIoTデバイスとの関わり方が変化していくのか、そして私たちの生活にどのような変化をもたらすのか。また、このような時代に、我々は何をすべきなのか。大規模公開オンライン講座(MOOC)日本初のプラットフォーム、gaccoを運営するドコモgacco社長が、「これからの時代に必要な学び」について語ります。	ドコモgacco代表取締役社長 伊能 美和子
19:10	休憩	
19:20	パネルディスカッション 19:20 トピック1:IoTの進化で変わる生活 -新聞は今後、どのように読まれるのか- WEBニュース、キュレーションメディアなどが台頭する中、「新聞」がもつプレステージとはなにか、ニュースバリューとは何かを考えます。	ドコモgacco代表取締役社長 伊能 美和子
19:30	パネルディスカッション トピック2:IoTの進化で変わる教育 -英会話は今後、どのように学ばれるのか- ICT教育推進が叫ばれる中、IT技術とどのように共存するのか、また、「スクール」で学ぶことの意味や、役割について考えます。	ジャパンタイムズ代表取締役社長 堤 丈晴 イーオン代表取締役社長 三宅 義和
19:40	パネルディスカッション トピック3:IoTとともに歩む未来の理想像とは何か IoTはどこまで進化するのかをふまえ、それとともに私たちはどのように生活や教育の在り方を捉えたらよいのかをまとめます。	(モデレーター) ジャパンタイムズ編集執行役員 大門 小百合
19:50	質疑応答 会場参加者、オンライン参加者からご質問を受け付けます。	
20:00	終了	

【会場】

株式会社ジャパンタイムズ ニフコホール

住所：東京都港区芝浦 5-4-5

ジャパンタイムズ・ニフコビル

アクセス：

JR 山手線「田町」駅より徒歩 8分

都営地下鉄三田線・浅草線「三田」駅より

徒歩 10分



【登壇者紹介】



株式会社ドコモ gacco 代表取締役社長 伊能 美和子 氏

NTT グループにて新規事業開発に長年携わる。音楽著作権処理プラットフォームの導入、デジタルサイネージ市場開発に従事した後、ABC Cooking Studio との資本提携、日本初の MOOC サービス「gacco」の立ち上げを先導し、2015 年からはドコモ gacco の社長として最前線で指揮を執る。

株式会社ジャパントイムズ代表取締役社長 堤 丈晴

北海道出身、弘前大卒。1988 年入社。人事、販売などに携わる。その後、取締役販売局長、取締役労務担当兼管理局長兼 CRM 室長兼関連事業室長、取締役営業担当兼クロスメディア局長を経て、2012 年に代表取締役就任。一般社団法人共同通信社監事、IAA、国際広告協会副会長。



株式会社イーオン代表取締役社長 三宅義和

1985 年イーオン入社。人事、社員研修、企業研修などに携わる。その後、教育企画部長、総務部長、イーオン・イースト・ジャパン社長を経て、2014 年イーオン社長就任。一般社団法人 全国外国語教育振興協会元理事、NPO 小学校英語指導者認定協議会理事。趣味は、読書、英語音読、ピアノ、心身統一合気道。

【ジャパントイムズについて】

「The Japan Times」は国内で最大の販売部数を誇る英字新聞であり、多様で独自性のある日本関連の英文ニュースを提供しています。1897 年の創刊以来、政治、経済、文化、社会およびスポーツ報道を通じ日本を世界に発信する役割を果たしてきました。

2013 年 10 月からは「The Japan Times / The New York Times」の名称で世界のクオリティーペーパーとして名高いニューヨーク・タイムズ紙国際版とセットで発行しています。

◆ ジャパントイムズのウェブサイト: <http://www.japantimes.co.jp/>

【イーオンについて】

イーオンは 1973 年に創業以来、日本人に最適な語学教育を通し世界で通用する人材育成に高い評価をいただいています。日本人の英語上達のためにオリジナル教材を開発。人格、指導力ともに優れた日本人教師と外国人教師を採用。それぞれの強みを活かした効果的なレッスンで、苦手を克服しながらコミュニケーション力を高めビジネス英語や資格取得に大きな成果を挙げています。

イーオンでは、安心して英語を学んでいただくために、

- 生徒様の授業料に対して、「前受金分別信託制度」導入しています。
- 外国人教師の 99%は北米で採用。来日後は全員日本の社会保険に加入させています。
- 文部科学省所管の「全国外国語教育振興協会」の加盟校です。

株式会社イーオン（本社所在地:東京都新宿区、代表者:三宅義和）は、現在全国主要都市に 250 校を有し幼児から学生、社会人の方々が通いやすく学びやすい環境とカリキュラムを構築。グループ全体で生徒数 10 万人を超える実績とともに、その約 50%は未来を担う子どもたちであることもイーオンの信頼の証しです。

◆ イーオン公式 HP : <http://www.aeonet.co.jp>

【両社の関係について(今回の共催イベント開催にあたって)】

ジャパントイムズとイーオンは、新聞紙上での連載や、講座で新聞が活用されるなど、おたがいの特性を活かしたパートナーシップを育ててまいりました。この度多様化する英語学習のニーズにお応えし、両社の特性を活かした当該イベントを開催します。